「毎日エコ住宅情報館」を開設

省エネルギーで環境に配慮した住宅づくりを目指して、毎日新聞社などが6月から「毎日エコ住宅情報館」をインターネットのニュースサイト「毎日jp」に開設した。地球温暖化防止に向けて、住宅分野での温室効果ガス排出削減を促進することが狙い。環境配慮型の住宅建材・設備を紹介し、住宅づくりを担う工務店や家を建てようとしている人に役立ててもらう。

毎日エコ住宅情報館のウェブトップページ（イメージ）

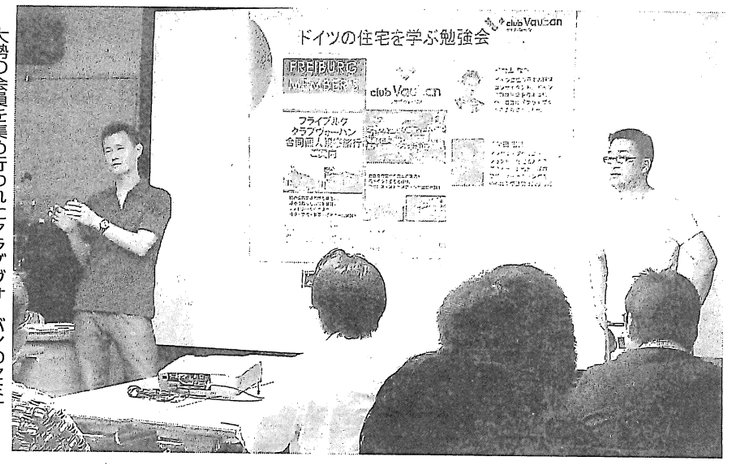
資源エネルギー庁の09年度エネルギー需給実績によると、09年度の温室効果ガス排出量は産業分野が対1990年比で12％減っている一方、一般家庭では32％も増えている。低炭素社会を実現するうえで、エネルギー消費量の少ない住宅を実現することが重要な課題になっている。

しかし、住宅建設の際には、工務店も建て主も環境配慮よりも価格を抑えることを優先させがちだ。そこで、毎日新聞社とリフォーム産業新聞社、イーソリューション社の3社は共同で、住宅情報サイトの「毎日エコ住宅情報館」を設立することにした。

情報館には環境配慮型の建材、設備を販売しているメーカーが参加し、省エネルギーにつながる断熱材や壁材、ガラスなどの建材、太陽光発電やLED（発光ダイオード）照明などの設備の最新商品を紹介する。また、住宅関係のニュースや参加企業の報道発表を速報する。ドイツ在住のジャーナリストで環境配慮型のまちづくり、住宅建設に詳しい村上敦さんらのコラムも掲載する。

環境配慮型の住まいづくり

毎日jp　毎日エコ住宅情報館　検索



大勢の会員を集め行われたクラブヴォーバンのセミナー＝東京都千代田区麹町で2010年8月20日、橋本政明撮影

セミナーも開催

情報館は既存の住宅情報サイトと違って、ネット運営だけではなく、セミナー開催などにも取り組む。リフォーム産業新聞社が開催している工務店向けセミナーである「リフォーム大学＋工務店大学」、村上さんが共同代表を務める「クラブヴォーバン」のセミナーなどを東京都千代田区の毎日新聞東京本社で開催し、メーカーと工務店、リフォーム業者との交流を図る。家を建てようとする人向けの啓発イベントの開催も計画している。

イーソリューションの市瀬慎太郎社長は「しっかりとした断熱材を使うなど省エネルギーを重視した住宅は当初の価格は高くても、光熱費が少なくすむので、長い目で見ると割安になる。工務店や一般の方に環境配慮型住宅の重要性を伝えることにより、住宅業界の変革に貢献したい」と話している。

情報館のアドレスはhttp://myeco-house.jp/

すでに出展が決まっているメーカーは以下の通り（50音順）。

アップルゲートジャパン、OMソーラー、住友スリーエム、セキスイエクステリア、高千穂シラス、日天、ホンダソルテック、二瀬窯業。

【斗ケ沢秀俊】